

令和3年度 第4回 木更津市男女共同参画推進委員会 会議録

- 開催日時：令和4年3月11日（金）午後2時00分から3時00分
- 開催場所：木更津市役所 駅前庁舎8階 防災室・会議室
- 出席者：（委員）佐伯康子、鳥飼優子、石井溪、尾崎潤、影山尚美、根本清志、
竹内孝夫、小林晶子、河原林裕（敬称略）
（木更津市）渡辺市長、山口企画部長、篠田企画部次長、羽賀係長、松木主任主事
- 議題及び公開又は非公開の別：
 - （1）「木更津市男女共同参画計画（第5次）」原案について【公開】
 - （2）「木更津市男女共同参画計画（第5次）」について（答申）【公開】
 - （3）その他【公開】
- 傍聴人：なし

1 開会

（事務局：羽賀係長）

本日の司会を務めさせていただきます地方創生推進課 羽賀と申します。どうぞよろしくお願いたします。

ただいまから、令和3年度第4回木更津市男女共同参画推進委員会を開会いたします。

本日の出席委員数は13名中、9名であり、半数以上の出席を得ておりますので、会議は成立でございます。なお、藤森委員、白井委員、石渡委員、小野委員より欠席の連絡がありましたので、ご報告いたします。

本会議は「木更津市審議会等の会議の公開に関する条例」第3条の規定により、会議は公開で行い、会議記録及び会議資料も公開となります。

それでは、会議の開催に際しまして渡辺市長よりご挨拶いたします。市長お願いたします。

2 市長あいさつ

（渡辺市長）

皆様、こんにちは。市長の渡辺でございます。

本日は、大変お忙しい中、令和3年度第4回男女共同参画推進委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年10月に諮問をさせていただきました、第5次の「木更津市男女共同参画計画」につきまして、大変ご多忙のなか、5か月にわたりまして熱心にご審議をいただき、本日、答申をいただきますことに、心より御礼を申し上げます。

男女共同参画社会の実現は、男女が互いに認め合い、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できる多様性に富んだ社会につながるものであり、わが国の重要課題に位置づけられてお

ります。

本市におきましても、平成31年3月に策定した木更津市第2次基本計画の中で、基本政策として「人権擁護・男女共同参画の推進」を位置づけ、性別を問わず、共に活躍できる社会の実現に向けて、取組を進めているところです。

この度、委員の皆様方にご尽力いただき、とりまとめていただきました答申の趣旨・内容を十分に尊重して、次期計画を策定し、男女共同参画に関する施策を推進してまいりたいと考えております。

皆様方におかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。冒頭の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

(事務局：羽賀係長)

ありがとうございました。

続きまして、佐伯委員長からご挨拶をよろしく願いいたします。

3 委員長あいさつ

佐伯でございます。

本日、東日本大震災から11年を経ましたこの日、木更津市男女共同参画計画、第5次の答申を行います。

あらゆる分野で男女がともに活躍できて、安心・安全に暮らせる環境づくりに向けて我々木更津市男女共同参画推進委員のメンバーは議論を重ねてまいりました。この案を本日、市長に答申させていただきます。オンラインでご参加の委員の皆様にもどうぞよろしくお願い申し上げます。

(事務局：羽賀係長)

ありがとうございました。

それでは、この先の議事進行につきましては、附属機関設置条例第6条第1項により委員長が議長となることとなっておりますので、佐伯委員長に議長をお願いしたいと存じます。

4 議題1 「木更津市男女共同参画計画（第5次）」の原案について

(佐伯委員長)

では、議題の1「木更津市男女共同参画計画（第5次）」の策定についてを議題といたします。事務局からご報告をよろしくお願いいたします。

(事務局：松木主任主事)

地方創生推進課の松木と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

男女共同参画計画（第5次）原案についてご説明いたします。

前回1月17日の第3回委員会のおと、1月29日から2月27日まで意見公募を実施いたしました。その中で1名の方から2件のご意見をいただきました。意見の内容と市の考え

方につきましては、資料5「第5次男女共同参画計画案 意見公募結果」に記載されておりますので、ご覧ください。

意見のうち、1つは夫婦別姓について触れていないことを指摘するものです。市としましては、旧姓の通称使用の運用を行っている旨をお伝えし、選択的夫婦別姓につきましては法改正が必要となることから、国の動向を注視するとの回答を行いました。

2つめの意見ですが、市職員の男女共同参画研修における理解度を100%としたことに対する疑問についてです。市としましては、まずは市の職員が男女共同参画の考え方を理解し、施策に反映させることを通して男女共同参画社会の実現に向け努める旨の回答を行いました。意見公募に関しては以上となります。

続きまして、前回の委員会開催時からの変更点についてご説明いたします。変更点は主に次の5点となります。

1つ目は、組織改正に伴いまして、地方創生推進課の課名がオーガニックシティ推進課に変更となることから、計画案の中でも同様に変更を行いました。

2つ目は、地方創生推進課分の啓発事業については【基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり】>【主要課題 8 男女共同参画への意識づくり】>【施策1 あらゆる人々にとっての男女共同参画の促進】へ集約することといたしました。具体的には、次の項目を削除いたしました。

基本目標Ⅰ－主要課題1－施策1 ワーク・ライフ・バランスの普及促進

基本目標Ⅰ－主要課題1－施策3 誰もが健康で安心して働ける環境の整備

基本目標Ⅰ－主要課題2－施策1 子育て・介護への支援

基本目標Ⅰ－主要課題2－施策2 家庭生活における男女共同参画の促進

基本目標Ⅰ－主要課題3－施策2 女性の能力発揮への支援

基本目標Ⅱ－主要課題4－施策1 あらゆる暴力の根絶と被害者への支援

基本目標Ⅱ－主要課題4－施策2 性に起因する人権侵害を許さない社会環境づくり

3つ目は、【基本目標Ⅱ 安心・安全に暮らせる社会づくり】>【主要課題 5 性別等にかかわらず誰もが安心して暮らせる社会環境の整備】>【施策2 多様な性を認め合える社会づくり】>【主な取組 ②効果的なパートナーシップ、ファミリーシップ制度の早期創設】の所管課について、地方創生推進課がメインとなって取り組む方針となりましたので、市民活動支援課と地方創生推進課の順番の入れ替えを行いました。

4つ目は、配色を変更し、図形の枠に線を付与することで、より見やすいものへと変更いたしました。

5つ目は、冒頭に市長の写真と挨拶文を追加いたしました。

前回の委員会以降の変更点については、以上となります。

次に、計画本文だけでは事業の内容が具体的にイメージしにくいというお話でしたので、資料3にありますように、年度ごとの事業計画を従来とは異なる形で作成いたしました。

進行管理については、資料4にありますように、エクセルファイル形式のものを使用して

行いますが、市民向けに公開する際には見やすさを重視し、資料3を使用することといたしました。

事務局からの説明は以上となります。

(佐伯委員長)

ありがとうございました。

ただいま事務局から報告がありましたが、事前に原案をみなさまに送付しておりまして、ご意見はございませんでしたので、このまま原案のとおりとさせていただいてよろしいでしょうか。

ありがとうございます。

5 議題2 「木更津市男女共同参画計画（第5次）」について（答申）

(佐伯委員長)

それでは、議題の2「木更津市男女共同参画計画（第5次）」についての答申へと移りたいと存じます。

それでは、ただ今から「木更津市男女共同参画計画（第5次）」の答申を行います。

木更津市長 渡辺芳邦様、木更津市男女共同参画計画（第5次）について（答申）。

令和3年10月7日付け木地創第689号で諮問のあった木更津市男女共同参画計画（第5次）について、当委員会で慎重に審議した結果、別添のとおり答申します。

なお、本計画の推進にあたっては、下記に示した基本目標の事項に十分配慮され、計画のめざす姿である「性別等にかかわらず 誰もが自分らしく安心して暮らすことができるまちきさらづ」の実現に向け、行政、市民、事業所等が一体となって着実に推進されるよう求めます。

基本目標Ⅰ あらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり

男女が互いに協力して支え合い、仕事と生活の調和をとりながら生涯を通じて充実した生活を送ることができる環境づくり、そして多様な価値観やライフスタイルに対応しつつ、誰もが個性と能力を発揮して社会のあらゆる分野において活躍できる環境づくりを進められたい。

基本目標Ⅱ 安心・安全に暮らせる社会づくり

性別等にかかわらずひとりの個人として重んじられ、社会全体で多様性を尊重する多文化共生の考え方を推進することなどを通して、誰もが自らの存在に誇りを持って安心・安全にいきいきと暮らせる社会づくりを進められたい。

基本目標Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり

男女が固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）にとらわれずに活躍でき、安心・安全に暮らせる社会の実現をめざして、意識づくりや教育・学習等の基盤づくりを進められたい。

基本目標Ⅳ 計画を積極的に進める体制づくり

本計画を円滑に実施するため、全庁的な施策の推進を行いながら男女共同参画社会の実現に向けた体制づくりを進めます。また、PDCAサイクルに基づいて施策の進捗状況の把握と評価を継続的に行うことによって、その結果を次年度以降の施策に反映させるよう努められたい。

木更津市男女共同参画推進委員会 委員長 佐伯康子
(渡辺市長)

本日、答申をいただきました。今回の推進委員会につきましても皆様大変お忙しい中、コロナ禍ということもあってご不安の中ではありますが、本当にたくさんのご議論をいただきまして誠にありがとうございました。

事務局もしっかりその内容を持ち帰りましていろいろ議論をさせていただいて、今日ある程度の形にしてまいりましたけれども、皆様のおかげで今までとはちょっと一味違って、また時代に合わせた改訂となったものと考えております。男女共同参画の推進について努力をしてみたいと思いますので、施策の進捗に対しご支援を賜りますようお願いを申し上げながらお礼とさせていただきます。本当にありがとうございました。

6 議題3 その他

(佐伯委員長)

それでは、議題の3「その他」へと移ります。事務局から何かございますか。

(事務局：松木主任主事)

今後についてですが、年度替わりに伴いまして、人事異動があると思いますので、4月に入りましたら委員変更の有無について照会いたします。

令和4年度の推進委員会につきましては、条例の制定を予定している関係で、今年度と同じく4回の開催を考えております。詳細につきましては、まだ追ってご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

事務局からは以上です。

(佐伯委員長)

ありがとうございました。

委員の皆様から、何かございますでしょうか。

本日は今年度最後の会議となりますので、皆様からひと言ずつご感想などをいただければと思います。

(鳥飼委員)

お疲れさまでした。PDCAを回していくということですので、今回で最後ということになって次回から新しくなると思うのですが、今回決まったことをしっかり引き継いでいって時代に沿うような計画を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(石井委員)

委員の石井です。お疲れさまでした。

私、木更津商工会議所青年部という組織の会長を務めておりまして、構成員として男性の方がかなり多くなっております。ただ、これからは女性の時代でもあると思いますので、商業に関わる女性の活躍を期待しております。

(尾崎委員)

東京電力パワーグリッド木更津支社の尾崎と申します。今回、私自体が勉強するところも多く、大変勉強になりました。来年度もまた4回開催と伺いましたので、よろしく願いできればと思います。

(影山委員)

イオンモール木更津の影山と申します。今回初めてこういった委員会に参加させていただきました。いろいろ勉強をさせていただきました。日々の仕事ですとか、そういった環境に配慮するきっかけとなりましたので、男女共同参画推進を職場でも進めていきたいなど改めて思う非常に有意義な機会をいただき、ありがとうございました。

(根本委員)

あいおいニッセイ同和損保の根本でございます。私、人事異動もなく次年度も引き続き委員として拝命させていただきたいと思っております。4つの基本目標について、弊社が何をご支援できるかを含めて積極的に関わりたいと考えておりますので、次年度もよろしく願いいたします。

(竹内委員)

民生委員の竹内です。1年やらせていただきまして大変勉強になりました。非常にフィールドが広いので、ぜひとも実現できるようによろしくお願いいたします。

(小林委員)

お世話になっております。母子生活支援施設FAHこすもすの小林です。私も何年か関わらせていただいた中で、社会的に弱い立場である母子の世帯をたくさん見てきていますが、木更津市の行っている事業でどのように支援していけるのかという点で、使いたい側の立場から見させていただくこともたくさんできたと思います。今後ともいろいろ関わらせていただく中で、私も制度についてもっと詳しく知ることができて、それをきちんとお母さんと子どもに還元できるような知識として自分の中に蓄えて、私自身が使えるようなものにしていきたいなと思っております。たくさん勉強させていただきました。ありがとうございました。

(河原林委員)

木更津市民として参加させていただきました河原林です。この1年いろいろとお世話になりました。ありがとうございました。この委員会に参加させていただいて、みんなで議論する中で、それがこういう答申に反映されるというシステムがきちんと動いているということを理解して木更津市民として非常にうれしいなと思っております。私の希望としてはですね、この委員会に参加させていただいて、男女共同参画などということを行わなくていい社会にな

ってくれるといいなあと思っていますので、この先にもどんどんこういう施策がうまく国、県、市で進めていただければなと思います。私も定年しているので、今後も木更津になんとか貢献できたらなと思っていますので、ぜひよろしく願いいたします。ありがとうございました。

(佐伯委員長)

ありがとうございました。

今、本日ご参加の委員の皆様から非常に前向きな今後も積極的に関わっていくという姿勢をいただきまして大変うれしく思っております。この計画を積極的に進める体制づくりとしては、PDCAのシステムに基づいて進捗状況というものを随時見ていきながら男女共同参画計画が推進されていければと思っております。委員の中からも男女という言葉がなくなるくらいの前向きさというのを見せていただきました。今後ともどうぞよろしく願いいたします。委員の皆様方、どうもありがとうございました。

以上をもちまして、本日の審議は終了となります。

事務局へ進行をお返しいたします。

(事務局：羽賀係長)

委員の皆様、本日はお忙しいところ会議にご出席を賜りまして誠にありがとうございました。本日の会議につきましては、コロナ感染防止の観点からオンラインの開催とさせていただきます。お聞き苦しい点もあったかと存じますが、ご容赦いただきたいと存じます。

以上で令和3年度第4回木更津市男女共同参画推進委員会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

上記会議録を証するため下記署名する。

令和4年3月22日

木更津市男女共同参画推進委員会委員長

佐伯 康子